

標記ノ件ニ関シ引續キ在社々負職工及解雇社員ニ對スル未払手
當其他ニ付紛争中ナルハ状況左記ノ通ニ有之

談

一事業生側

會社側ニ於テハ社長對重役間ニ在ケル新設日本アルカイト
會社ノ設置ニ付意見ヲ異ニシ各重役ハ新會社ノ設置スルニ非
サレハ誕生案ナレトシ凡ノ内ホテルニ集合ニ成行ヲ注視セル
カ他方在社々負及職工等ハ社長ニシテ信賴シテハ金策不可能
ナルニヨリ前記凡ノ内ホテルニ各重役ヲ訪問シ出社方德惠也
ルニヨリ七月二十七日京橋文詢社ニ於テ社長ト會見シ在社員
ノ未払給料及解雇社員ノ手当支給ニ付キ之ハ金策ハ日本アル
カイト會社ノ新設方ヲ主張セルニ社長ハ絶対反對シ且ツ強
イテ各重役ヲ主張スルニ於テハ重役ノ辭職ヲ希望スル旨ヲ淺
シタルニヨリ重役ハ「將來ニ於テ債權者ヨリ個人破産ノ申請

アリタル場合ノ責任ナレトセハ辭職スル者」ト述ベル未出社
也ス今後ノ対策ニ付悩識中ナリ

他面在社々負及従業員ハ下記ノ如ク社長ニ對シ未払給料ノ請
求切ナルニヨリ七月廿三日各五回宛支払ヒ且テ今月二十八日
ニ至リ六月分未払給料殘額ノ二分一(金五万四千円)ヲ支
払ヒタルニ在勤者ノ生活ハ相當困窮ノ状態ナリ

ニ在社々負及職工ノ動靜

在勤従業員ハ會社ヨリ未払給料ヲ在勤延期セル為メ生活ニ窮
シ七月二十三日社内ニ於テ社員及従業員約三百名集合シ交渉
委員トシテ十三名ヲ選出シ社長ニ交渉セシメタルニ努力ノ
上近日支払フ旨」ヲ述べ是々得ル所ナカリキ
右状況ヲ全従業員ニ報告スルハ社長ノ食言ヲ鳴カシ形勢頗
ニ險惡ヲ加ヘタルニヨリ社長ハ狼狽シ前叙ノ如ク二十八日ニ至
リ一部ノ支払ヒヲ為シ一時的沈靜セルニ本年二月以降ノ未払